

議案 番号	44	資料 番号	1
下水道課			

## 令和2年度燕市下水道事業会計補正予算（第1号）の概要

### 1. 令和2年度燕市下水道事業会計補正予算（第1号）について

今回の補正予算は、令和元年度公共下水道事業特別会計の事業年度における消費税及び地方消費税の申告において、打ち切り決算のため、公共下水道整備事業費等の執行額が少なくなったことなどから、消費税納付に必要な経費を増額補正します。

また、令和元年度公共下水道事業特別会計の打ち切り決算による歳入歳出差引残額の確定や未収金及び未払金の確定に伴い、下水道事業会計への引継金、未収金及び未払金を確定額に改めます。

#### (1) 消費税及び地方消費税の申告について

消費税申告額は、下水道使用料等の収入に係る消費税額から工事費等に係る消費税額に繰入金等の特定収入を除外した額を差し引いて算出しますが、公共下水道整備事業費等の執行額が少なく、収入から控除する額が少額になったことにより、消費税納付額に必要な経費として、収益的支出の特別損失に4,869千円を増額補正計上します。

また、この増額に伴う財源については、資本的収入の他会計補助金の4,869千円を減額し、収益的収入の営業外収益に他会計補助金を同額計上します。

#### (2) 令和元年度公共下水道事業特別会計からの引継金

地方公営企業法の規定による下水道事業会計への引継金として、令和元年度公共下水道事業特別会計の歳入歳出差引残額が88,144,806円となることから、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額の補てんの額を改めます。

既決予定額	補正予定額	予算合計額
48,612千円	39,533千円	88,145千円

#### (3) 令和元年度公共下水道事業特別会計打ち切り決算に伴う未収金及び未払金

打ち切り決算の額の確定に伴い、令和元年度に属する債権及び債務として整理する未収金及び未払金の額を、それぞれ改めます。

	既決予定額	補正予定額	予算合計額
未収金	66,689千円	△6,365千円	60,324千円
未払金	133,350千円	△83,626千円	49,724千円